

様式第2号（政務活動実施報告書）

令和5年7月25日

井原市議会議長
様

井原市議会議員 沖久 教人

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実 施 期 間	令和5年7月11日～12日
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	7月11日 東京都市ヶ谷防衛省 7月12日 東京都小平市田中美術館
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	防衛省視察及び小野田紀美政務官要望活動 小平市田中美術館の運営等について視察研修
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	要望の概要；小野田紀美政務官へ9名の議員の連名で要望活動 小平市田中美術館学芸員；藤井 明氏より運営状況の説明
5. 活 動 内 容	別紙のとおり

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。

2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。



所管

沖久教人

小平市平櫛田中美術館をはじめて訪問させていただきました。平櫛弘子館長の想いにも触れさせていただき、田中先生が晩年10年暮らされたお屋敷も拝観させていただくことができました。

田中先生の作品で一番印象に残っているものは、『唱歌君ヶ代』でした。子どもが目の前で本当に歌っているかのような繊細さを感じさせていただき、制服のしわにおいても温もりを感じさせていただきました。井原市の田中美術館に比べて展示品は多くはありませんでしたが、田中先生の篤い想いは小平市の美術館の方が強いような印象を受けました。

年間来場者数は約6000人とのことでしたが、維持管理費などご苦労されているお話を聞かせていただき、井原市としてももっと繋がりをもって交流できるような仕組みづくりを考えていかなければならぬと感じました。井原市においても今後田中先生のような想いを持った芸術家を輩出していけるような環境づくりを考えていく必要があると感じました。